

## 「(仮称)青森市自動車運送事業経営戦略(2021-2030)(素案)」 に対する意見募集の結果について

市が実施いたしました「(仮称)青森市自動車運送事業経営戦略(2021-2030)(素案)」に対する意見募集に対し、ご意見をいただき誠にありがとうございました。

### 1 意見の募集期間

令和3年1月4日(月)～令和3年2月3日(水)まで

### 2 意見の募集方法

公表資料を市ホームページに掲載したほか、企業局交通部管理課(東部営業所2階)、東部営業所、西部営業所、ロビー(本庁舎1階)、情報公開コーナー(本庁舎3階)、駅前庁舎総合案内そば縦覧スペース(駅前庁舎1階)、柳川情報コーナー(柳川庁舎1階)、浪岡庁舎閲覧コーナー(1階)、各支所(5箇所)、各市民センター(11箇所)、東岳コミュニティセンター、高田教育福祉センター、浪岡中央公民館に備え付けました。

また、意見の提出方法は、電子メール、郵送(封書・はがき)、ファックス及び直接持参のいずれかによることとしました。

### 3 提出された意見

1名の方から4件のご意見をいただきました。

意見の内訳は次のとおりです。

意見の内訳	反映	記述・ 整理済	実施段 階検討	反映 困難	その他	対 象 事項外	計
IV 経営戦略における取組							
IV-2 施策推進に向けた取組							
1 安全で信頼のあるサービスの提供	0	0	1	0	0	1	2
IV-2 施策推進に向けた取組							
2 ニーズに対応したサービスの提供	0	1	1	0	0	0	2
計	0	1	2	0	0	1	4

- 「反映」・・・ 計画に記述の追加等意見の全部又は一部を反映させるもの  
「記述・整理済み」・・・ 計画に記述しているもの、市の考え方が整理されているもの  
「実施段階検討」・・・ 今後、計画の実施段階で検討するもの  
「反映困難」・・・ 反映が困難なもの  
「その他」・・・ 上記以外のもの  
「対象事項外」・・・ 計画以外への意見

#### 4 計画の策定

「青森市自動車運送事業経営戦略（2021-2030）」は、青森市自動車運送事業運営審議会からの答申及び皆様からいただいたご意見・ご提案を踏まえ、令和3年3月に策定しました。

#### 5 意見の募集結果と策定した計画の公表

「(仮称)青森市自動車運送事業経営戦略（2021-2030）(素案)」に対して提出された意見の概要と市の考え方と策定しました「青森市自動車運送事業経営戦略（2021-2030）」につきましては、企業局交通部管理課（東部営業所 2 階）、東部営業所、西部営業所、ロビー（本庁舎 1 階）、情報公開コーナー（本庁舎 3 階）、駅前庁舎総合案内そば縦覧スペース（駅前庁舎 1 階）、柳川情報コーナー（柳川庁舎 1 階）、浪岡庁舎閲覧コーナー（1 階）、各支所（5 箇所）、各市民センター（11 箇所）、東岳コミュニティセンター、高田教育福祉センター、浪岡中央公民館でご覧いただけます。

なお、縦覧期間については、令和3年4月28日（水）から令和3年5月27日（木）までとなっておりますが、市のホームページでは随時ご覧いただけます。

（公表資料）

- 「青森市自動車運送事業経営戦略（2021-2030）」に対して提出された意見の概要と市の考え方
- 青森市自動車運送事業経営戦略（2021-2030）【概要版】
- 青森市自動車運送事業経営戦略（2021-2030）

#### 6 お問い合わせ先

青森市企業局交通部 管理課 電話 017-726-5488

「(仮称)青森市自動車運送事業経営戦略(2021-2030)(素案)」に対して提出された意見の概要と市の考え方

No.	項目	意見の概要	市の考え方	反映状況
1	IV-2 施策推進に向けた取組 1-(4) 定時性の確保	冬場は積雪で車線が減少し、渋滞の要因となっていることから、ダイヤにも影響が出ている(以前乗車したものでは最大で20分ほど遅延)。主要幹線道路を中心にロードヒーティングの整備を行うことで、遅延解消に繋がるのではないかと。	雪国あおもりのダイヤ編成などにより定時性の確保に努めることとしておりますが、主要幹線道路へのロードヒーティングの整備につきましては、道路整備に関する内容でありますことから、本経営戦略の対象外とさせていただきます。	対象事項外
2	IV-2 施策推進に向けた取組 1-(5)-① バス待ち環境の整備	夜間、古川バス停の時刻表が見えづらいので、待合所に蛍光灯を設置してほしい。	本経営戦略においては、バス待合所の新設や改修等によりバスまち環境の向上を図ることとしており、待合所等への照明の設置などにつきましては、事業を進めて行く中で検討して参ります。	実施段階検討
3	IV-2 施策推進に向けた取組 2-(1) 利用状況に応じたダイヤ編成  〔4-(1) まちづくり施策との連動〕	商業激戦区である浜田地区と西部、東部方面を乗り換え無しで行き来できるルートを増やせば利便性向上に繋がるのではないかと？ また、ガーラタウン経由の本数が少ないが、西部地区の住民が買い物利用で使用することが多いため、本数の充実化を図ってはどうか。	本経営戦略においては、都市づくり施策との連携を強化することとしており、利用状況やニーズの把握に努め、より利便性が高く、効率的な運行を実施するために、具体的な運行路線や運行本数につきましては、毎年のダイヤ編成の中で検討して参ります。	実施段階検討
4	IV-2 施策推進に向けた取組 2-(2)-② 運行情報の充実	バスの現在位置を確認できるよう、主要バス停にロケーションシステムを設置したり、スマホなどでバスの位置情報を確認できるサイトを作成すると良いのではないかと。	本経営戦略においては、バスの現在位置情報の提供について、WEB時刻表や経路探索サービスと連携した運行情報の提供や、バスの現在地などをスマートフォン等で確認できるバスロケーション情報の提供など、インターネットを通じた運行情報の充実を図ることとしております。	記述・整理済